

≪妊娠糖尿病における産後75gOGTTでの検討 へのご協力をお願い

(研究目的)

妊娠糖尿病妊婦は、健常妊婦に比し、周産期合併症および将来の糖尿病、メタボリックシンドローム発症が高頻度のため、妊娠中および産後を通じた管理が必要です。妊娠中に妊娠糖尿病と診断された患者さんの中には、すでに境界型/糖尿病型の患者さんも含まれており、産後改めて評価する必要があります。産後にも耐糖能障害が残る症例について、背景・妊娠経過に差異がないか検討し、産後も重点的フォローが必要な症例の特徴を検討します。

(研究対象)

妊娠糖尿病の診断を受け、当院で分娩された患者さんのうち、産後に75gOGTT評価を行った症例

(研究対象期間)

2011年 8月 1日 ~ 2019年 10月 1日

(研究方法)

妊娠糖尿病の診断後、当院で分娩された患者さんのうち、産後75gOGTTを施行した患者さんについて、後ろ向きに電子カルテを振り返り、産後に境界型、糖尿病型の診断となった患者さんと正常型の患者さんとの間に、背景、臨床経過に差異がないか検討します。

(その他)

妊娠糖尿病における産後OGTTは、日本糖尿病学会、日本産婦人科学会で産後行うことが推奨されています。調査情報は松江赤十字病院にて厳重に取り扱います。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、情報は施錠可能な保管庫にて保存し、調査結果は個人を特定できない形で使用いたします。ご自身の情報が研究に使用されることについて、ご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。

(問い合わせ先)

松江赤十字病院

<糖尿病・内分泌内科>

<副部長>

<山本 公美>

電話番号 0852-24-2111 (代表)

対応時間 平日 8:20~16:50